

記入例

親展書

実務に関する証明書

受けようとする免許状の種類（教科・領域）		〇〇学校教諭〇種免許状 （ 〇〇〇 ）		氏 名		愛知 太郎							
実 際 に 勤 務 し た 期 間	勤 務 校 名		職 名		年月日から		年月日まで		年月間		担当教科・領域名		
	〇〇市立〇〇中学校		非常勤講師		平成30・4・6		平成31・3・24		11月		国語・週12コマ		
	〇〇市立〇〇小学校		常勤講師		平成31・4・1		令和2・3・31		1年				
	〇〇市立〇特別支援学校		教諭		令和2・4・1		令和7・3・31		5年		中学部・国語		
					・ ・		・ ・						
					・ ・		・ ・						
					・ ・		・ ・						
計	小(部)	1年		中(部)	5年11月		高(部)			幼(部)			
	特別支援学校の領域		視		聴		知	5年	肢		病		
勤 務 し な か つ た 期 間	事 由（休職、育休等の別）			年月日から		年月日まで		年月間		計			
	育休			令和5・8・1		令和6・3・31		8月		8月			
所 属 長 の 評 定	評 定 事 項							優 秀	良 好	普 通	不 十 分 や や	不 十 分	
	1	勤務状況は、規則正しく誠実勤勉であるか。											
	2	教員にふさわしい自覚と良識を持ち、熱意を持っているか。											
	3	仕事は、正確迅速で自発的であるか。											
	4	積極的に意見を述べ、実行力があるか。											
	5	学識及び教養の程度は、どうか。											
	6	教育計画及び学級経営は、適切に行われているか。											
	7	学習指導の成績をあげているか。											
	8	正しい生活指導が行われているか。											
	9	地域社会の信頼を受けているか。											
10	現職教育に出席する等絶えず研修をしているか。												
上の評価欄中やや不十分以下の評価がある場合は、その具体的理由及びその他の所見													
所 轄 庁 の 所 見													
事実と相違ないことを証明します。													
令和 〇年 〇月 〇日				所属長		所属名 職名 所属長の氏名							
令和 〇年 〇月 〇日				所轄庁		所轄庁名 (所属名 職名 氏名)							

免許状を授与できるかという基準で
各評定事項に1つずつ〇をつけてください。

本人作成不可
押印は不要ですが、適正管理のために証明内容
について証明者等に確認させていただくことが
あります。

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 非常勤講師にあつては、担当教科・領域名欄に担当教科・領域名及び週担任時間数を記入すること。
3 評価欄は、該当する箇所に〇印を付けること。
4 私立学校の教員についての所轄庁は、その私立学校を設置する学校法人の理事長とすること。